

I 調査の概要

- 1 調査目的 環境問題に関する国民の意識を把握し、今後の施策の参考とする。
- 2 調査項目 (1) 循環型社会に関する意識について
(2) 自然共生社会に関する意識について
- 3 関係省庁 環境省
- 4 調査対象 (1) 母集団 全国20歳以上の者
(2) 標本数 3,000人
(3) 抽出方法 層化2段無作為抽出法
- 5 調査時期 平成21年6月4日～6月14日
- 6 調査方法 調査員による個別面接聴取法
- 7 調査実施機関 社団法人 中央調査社
- 8 回収結果 (1) 有効回収数(率) 1,919人 (64.0%)
(2) 調査不能数(率) 1,081人 (36.0%)
— 不能内訳 —
転居 117 長期不在 86 一時不在 343
住所不明 34 拒否 434 その他 67
(病気など)

9 性・年齢別回収結果

性・年齢		標本数	回収数	回収率	性・年齢		標本数	回収数	回収率
性	20～29歳	193	74	38.3	性	20～29歳	162	75	46.3
	30～39歳	266	148	55.6		30～39歳	257	157	61.1
	40～49歳	229	128	55.9		40～49歳	232	168	72.4
	50～59歳	252	169	67.1		50～59歳	249	181	72.7
	60～69歳	296	214	72.3		60～69歳	312	249	79.8
	70歳以上	236	153	64.8		70歳以上	316	203	64.2
	計	1,472	886	60.2		計	1,528	1,033	67.6